

2023.10.3

SDGs、ジオパークと地学教育に関するオンライン・シンポジウムのご案内

日本地学教育学会

川村 教一

SDGsを地学教育においてどのように展開することが今後は求められるのか、またジオパークにおける教育にはどのような展開がみられるのか、ジオパークや地学の教育を担う指導者、教員、研究者間の議論を促進する契機の一つとしてオンライン・シンポジウムを開催いたします。今回はジオパーク構想地域における大学を主体とした教育実践例のほか、市民教育や学校教育における活動推進事例を登壇者からご紹介いただくとともに、ジオパークを舞台にした地域における教育、SDGsの地学教育における新展開について意見交換や議論を行います。

記

- 企画名：SDGs、ジオパークと地学教育に関するオンライン・シンポジウム
- 実施形態：オンライン
- 目的：SDGsやジオパークの教育に関わる教員や指導者、研究者に対し実践事例を紹介するとともにジオパークを取り上げた今後のSDGs教育の在り方を議論する。
- 対象：本会会員、ジオパーク関係者、および小学校～高等学校教員、大学教員・研究者
- 主催：日本地学教育学会
- 参加費：無料
- 定員：100名
- 日時：10月22日（日）午前10時～12時
 - 10時～10時10分 事務局挨拶（京都教育大学講師 亀田直記先生）
 - 10時10分～10時40分 「讃岐ジオアートマイスター養成講座の実践報告（仮題）」（香川大学名誉教授 長谷川修一先生、ビデオ上映）
 - 10時45分～11時30分 ジオパークにおける教育に関する話題提供（各15分）
 - 「秋田県湯沢ジオパークにおける教育活動」（秋田大学教育文化学部講師 田口瑞穂先生）
 - 「2030SDGsゲームを用いた教育実践－糸魚川ジオパークの例－」（フォッサマグナミュージアム学芸員 郡山鈴夏先生）
 - 「ジオパークにおけるSDGs教育」（島根大学学術研究院教育学系教授 松本一郎先生）
 - 11時30分～55分 討論
 - 12時 閉会

■申し込み：兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科受付担当 rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp 電子メールにより、件名「10月22日シンポ参加希望」とし、メール本文にて氏名、電子メールアドレス、学会会員・ジオパーク関係者・その他 の区分を送信してください。受付後、シンポ前日までに ZOOM アクセス情報を送信します。

■申し込み締め切り：10月19日（木）12時

本シンポジウム実行委員会事務局：亀田直記（京都教育大学教育学部 kameda☆kyokyo-u.ac.jp ☆はアットマーク）

■問合せ先：川村教一（兵庫県立大学大学院 norihito☆rrm.u-hyogo.ac.jp）